

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
本書は製品を正しくご使用頂く為の使い方・製品説明及び注意事項を記載
しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行
って下さい。

警告 下記記載の内容をお守り下さい。お守り頂かないと
火災・感電・故障・怪我の原因となります。

パソコンの内部に部品を取り付ける場合は、パソコンの電源及び周辺機器
の電源をOFFにしてから取付作業を行って下さい。

パソコンご使用直後はパソコン内部に触れないで下さい。パソコン内部に
は高温になる部分があり、冷めるまでお待ち下さい。

液体・異物が入らないように注意して下さい。また、本製品を高温・多湿の場
所で使用しないで下さい。

本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取付けるパソコン及び周辺機器
の取扱説明書を合わせてご確認ください。

本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないよう
に作業して下さい。

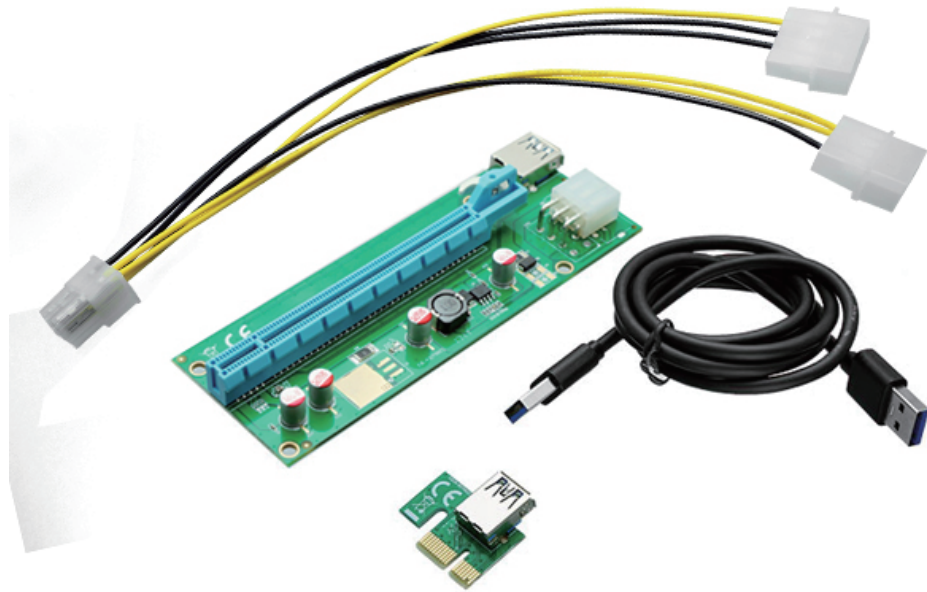
本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。
静電気が発生しにくい衣類を身につけて作業を行って下さい。
本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行って下さい。

下記のような場所では使用しないで下さい。
強い磁気の影響を受ける場所/静電気が発生する場所/振動を受ける場所/火
気周辺、高温多湿、結露が発生する場所/直射日光を受ける場所/平らではない
場所/漏電・漏水の可能性のある場所/電子機器の影響があってはならない場
所(病院等)/その他、常識では考えられない場所

特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。

本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄して下さい。
最新情報は当社製品サイトにて更新情報があり次第、ご案内していく予定で
す。

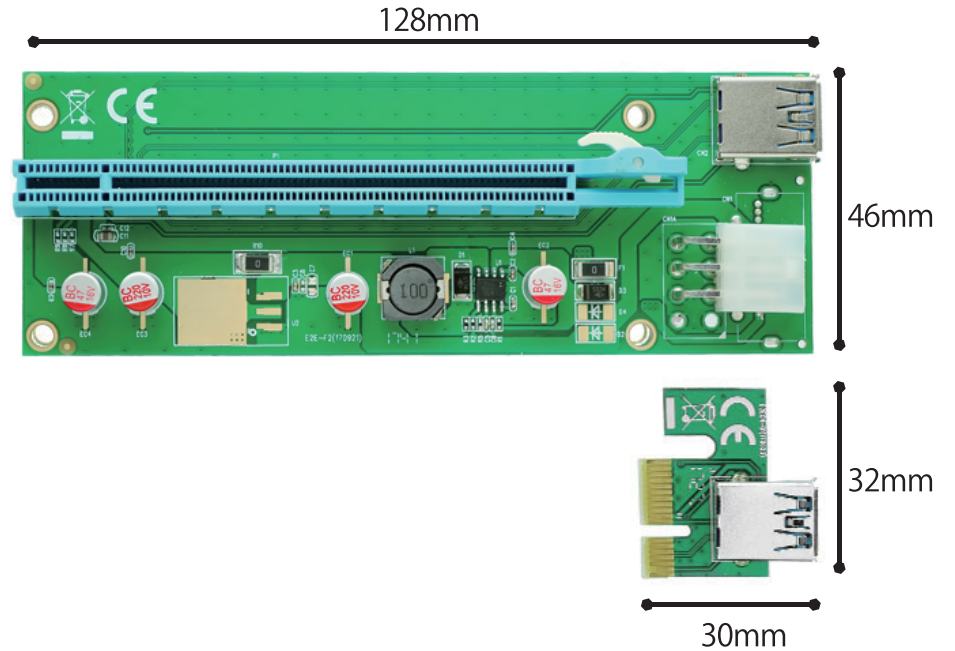
【製品詳細説明】SD-PE1CPE162



仕様

接続スロット	PCI Express x1形状 PCI Express Specification Revision 2.0対応
変換先スロット	PCI Express x16形状
接続対応ボード形状	PCI Express x1/x4/x8/x16
電源	6ピンコネクタ
接続ケーブル	USB 付属(約100cm)
本体サイズ	【A】30×32mm / 4g 【B】128×46mm / 38g
電源ケーブル	4ピンベリフェラル(オス/メス)-VGA 6pin PCI Express形状変換用電源ケーブル

商品サイズ



注意

本製品は USB ケーブルを通信ケーブルに用いていますが、USB 機器ではございません。
本製品を USB ポートへ接続、又は USB 機器を本製品に接続する事は決して行わないで
下さい。

接続機器、パソコンの故障、発火の原因になります。

PCI Express x16 の電力供給規格値は 75W になります。

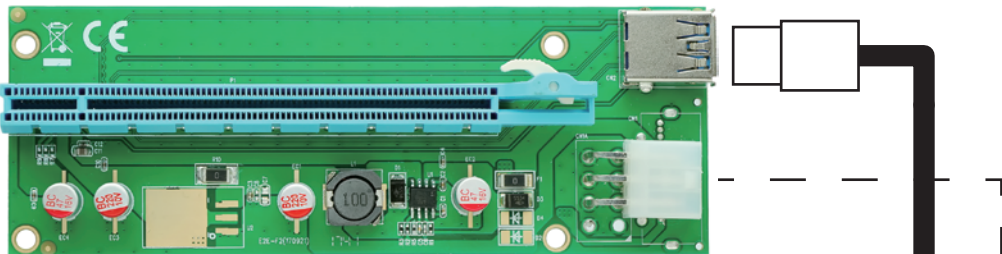
75W を超える電力の動作は発火の原因となりますのでお止め下さい。

※PCI Express Card Electromechanical Specification 1.1 の仕様上の規格値になります。

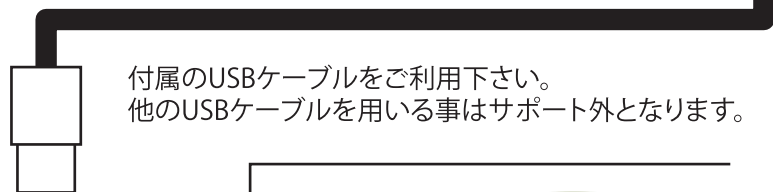
通電時は本製品触れないで下さい。感電する可能性があります。

接続図

接続は必ずパソコンの電源を OFF にした状態で行って下さい。



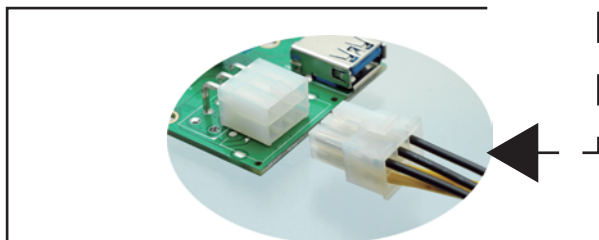
電源ケーブルはSATA 15ピン電源ケーブルをご利用下さい。
※電源ケーブルは付属していません。



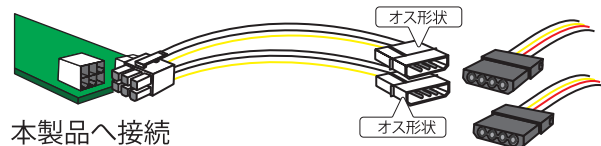
付属のUSBケーブルをご利用下さい。
他のUSBケーブルを用いる事はサポート外となります。



マザーボード上の
PCI Express x1に接続して下さい。



6ピン電源を直接接続頂くか、
本製品に付属しています変換ケーブルを用いて
4ピンペリフェラル電源2本を6ピンへ変換して
ご利用下さい。



本製品へ接続

PC側ペリフェラル
4ピン電源x2
※1本ではご利用頂けません。
※しっかり奥まで挿しこんで下さい。



注意

本製品は内部帯域を広める物ではありませんので内部接続は
PCI Express x1以上のスピードは出ません。

■認識していない際は下記をご確認下さい。

●認識しない際は接続するPCI Expressスロットを変更して下さい。

●本ボードには電源を接続する必要があります。
電源を挿しているかご確認下さい。
また電源を既に接続していても正常に動作しない場合は電力を供給する電源
ラインの変更をお試し下さい。

●Windowsの電源管理設定の確認をお願い致します。
コントロールパネル→電源オプション→プラン設定の変更→詳細な電源設定の
変更→PCI Expressをクリックしオフを設定、適用をクリック、OKをクリックし
閉じます。
再起動後、再度デバイスマネージャーにてご確認下さい。

●パソコンのBIOS設定をご確認下さい。

1. PCI Express転送の設定確認。
Gen 1 / Gen 2 / Gen 3 / Autoなどの設定項目があるかと思いますがAutoの
場合はGen 2又は Gen 3に一度設定してご確認下さい。

2. 他のPCI Express スロットでもお試し下さい。

▲PC 本体の仕様によっても表示や設定が異なります為、当社では詳細な設定
までは分かり兼ねます事をご理解下さい。
設定のない場合もございます。

3. 電源マネージメントの設定確認

昨今のPCは省エネ設定になっており、通常使わない電力は絞っている事が
ございます。その為、省エネ設定を一旦解除して頂き、通常モードに変更を
お試し下さい。

▲PC 本体の仕様によっても表示や設定が異なります為、当社では詳細な設定
までは分かり兼ねます事をご理解下さい。
※Low Power Mode やPowerという項目から細かく設定出来る機種も
ございます。